経営戦略を社員に伝えるとき ＳＤＧｓを使う

・課題とチャンス（SWOT 分析）から戦略を考える

・EA21_ＳＤＧｓモデル　社会的包摂、同時達成を目指す

・SWOT 分析～戦略の設定～ＳＤＧｓで整理した機械加工業

・戦略～組織目標～部門目標～部門実行計画へと展開する

企業を元気にする
シスラボ・スエヒロ

©Syslab

❷ 課題（リスク）とチャンス（機会）から経営計画（戦略）を考える

① 経営理念
環境経営方針
＜何をしたいか＞
持続可能な社会へ挑戦

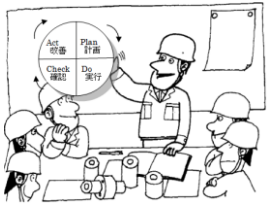
②課題とチャンス
・組織の状況の把握
・自社の強み、弱み分析
＜戦略的方向付け＞
ＳＤＧｓの視点

顧客満足（信頼と安心）
経営と EMS の両立
一人ひとり稼ぐ組織

強み・弱み分析から戦略（内外の強みと強み、内部の弱みの改善）

	企業内部から見る	企業外部から見る
強み	・品質（クレーム）納期が安定 ・設計での環境配慮がよい ・改善提案が活発	・市場、顧客が安定している ・環境関連製品が市場で好調
弱み	・職場リーダー力量が弱い ・工程内不良が多い ・儲かる製品・顧客がわからない	・中国市場が不安定
戦略	・利益につながる環境経営の見る化で顧客へ信頼と安心の強化 ・利益の出せる会社（付加価値/人、付加価値の見える化） ・チーム改善（助合うチームワークと自立的行動、リーダー育成）	

③戦略を経営計画に取込む
・パフォーマンス評価（KPI）
付加価値/人、CO2
ＰＤＣＡによる改善
・組織目標
・部門別目標へ展開
・実行計画書のＰＤＣＡ



EA21_SDGs モデル

©Syslab

❷EA21_ＳＤＧｓモデル　（「利益」と「EMS」の両立性 本来業務と統合）

経済開発

環境経営で顧客価値の追求
スパイラルアップで「一人ひとり稼ぐ組織」を目指す

８成長・雇用
雇用と働き甲斐、環境負荷、歩留まり、生産性雄継続的改善で高いレベルの生産性

12 生産・消費
月次で付加価値と CO_2 のパフォーマンス評価で持続可能な生産形態

社会的包摂

変革を目指す

10 不平等
小規模企業のユニーク性を生かした成長のチャンス

11 都市
地域活動で安全かつ強靭な持続可能な都市づくり

同時達成

17 実施手段
環境関連団体とのパートナシップ公間とのパートナシップ

４教育
必要な知識及び技能の取得仲間づくりと生涯学習

環境保全

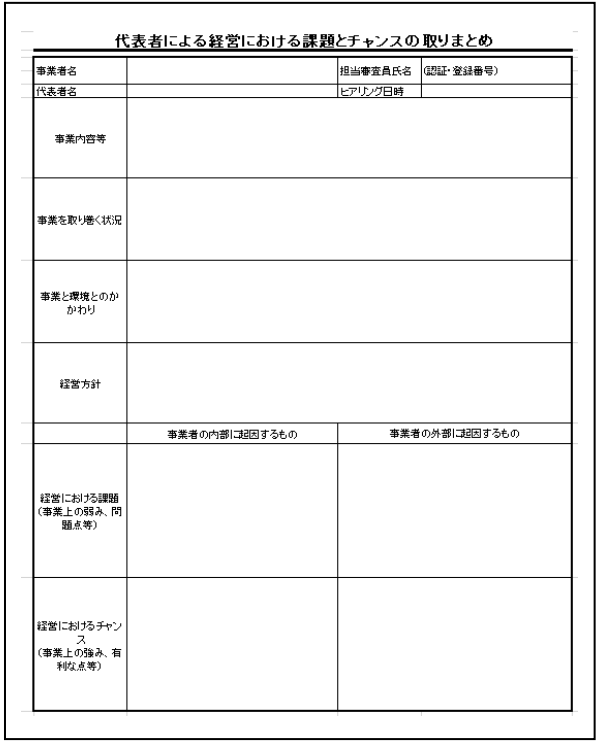
地球温暖化→二酸化炭素削減→自然エネ活用と省エネ

13 気候変動
ＥＭＳによる大幅 CO_2 削減
緩和策・適応策、付加価値等教育人的能力向上

12.5 廃棄物
・3R による廃棄物の大幅削減

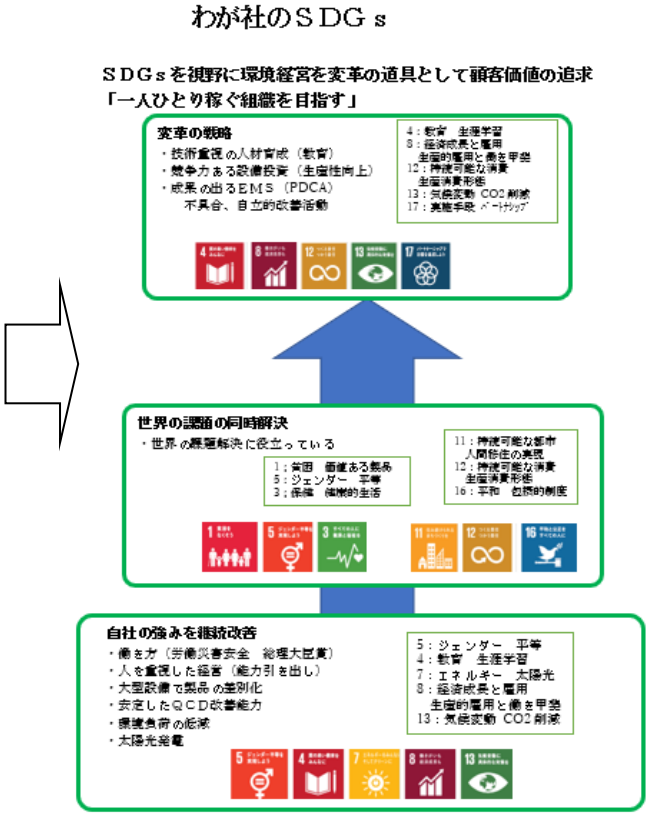
７エネルギー
・PDCA によるエネルギーの効率追求、持続可能なエネルビーへのアクセス

❷ 課題とチャンスから経営計画（戦略）をつくる



代表者による経営における課題とチャンスの取りまとめ

事業者名		担当審査員氏名	(認証・登録番号)
代表者名		ヒアリング日時	
事業内容等			
事業を取り巻く状況			
事業と環境とのかかわり			
経営方針			
	事業者の内部に起因するもの	事業者の外部に起因するもの	
経営における課題（事業上の弱み、問題点等）			
経営におけるチャンス（事業上の強み、有利な点等）			



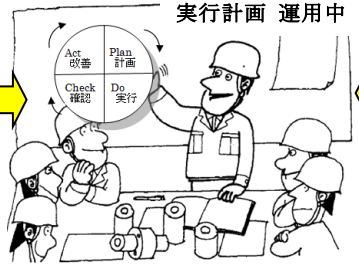
©Syslab

❸改善活動は「世界とつながっている」と意識し、共有する

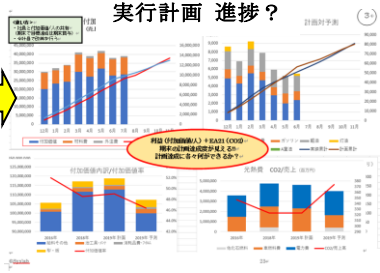
組織目標：環境経営で「一人ひとり稼ぐ組織」を目指す KPI：付加価値/人、CO2

改善テーマ？
SDGs ？

実行計画 運用中



実行計画 進捗？



製造部門目標

テーマ： ○○製品の段取り時間短縮
（評価基準） 作業の準備～良品ができるまでの段取り時間
（目標値） 120分 → 100分

目標管理 実行計画表

作成日： 職場：第○係 実行責任者：

No	各担当が実行できる具体項目を決める（1ヶ月位でできる）（なにを、どのように実行するか）	現状値	目標値	担当	納期	8月 1週	8月 2週	8月 3週	8月 4週	9月 1週	9月 2週	9月 3週	9月 4週	10月 1週	10月 2週	10月 3週	10月 4週
1	作業要領書作成 ①○○さんと△△さんで段取り作業要領書を作成する 時間は現状で早くできる時間を仮に入れる ②関係者で時間短縮できないか議論し作業方法を替える （週2回） 作業要領書を修正する 1)刃物治具の取りはずし 2)刃物、治具の取り付け 3)プログラム確認、動作確認 4)原点位置決め、工具補正 5)手動運転・微調整 6)検査確認し、1個目の良品（初物チェック合格）を作る	— —	— —	△△ ○○	8/11 9/30	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
2	刃物、治具の5Sと置き方工夫 ①刃物、治具のリストを作る ②刃物、治具のセットコンテナをつくる 事前に準備する ③刃物、治具用工具リストを作成する ④刃物、治具用工具セットコンテナを作る	— — — —	— — — —	□□ □□ △△ △△	8/18 8/18 9/1 9/1		→	→	→	→							
3	時間集計を行う ①段取り時間の集計をみんなにフィードバック ②フィードバックの結果を話し合う（週2回） ③□□さんのOJTを行う（3～5回で一人前）	120 — —	100 — —	○○ ○○ △△	9/30 9/30 9/30		→	→	→	→	→	→	→				